

平成27年度第1回庄内町固定資産評価審査委員会調書

日 時 平成27年6月24日（水）午前10時30分から午後3時30分まで

場 所 山形県庁 講堂

出席者 固定資産評価審査委員会委員 佐藤 成彦
固定資産評価審査委員会委員 松浦 一字
固定資産評価審査委員会委員 富樫 俊
説明員
庄内町税務町民課資産税係長 樋渡 史子

1 開 会

樋渡説明員 それでは、平成27年度第1回庄内町固定資産評価審査委員会を始めます。本日は平成27年度固定資産評価審査委員会運営研修会と兼ねております。長時間の会となりますが、よろしくお願いたします。開会にあたりまして、佐藤委員長より挨拶をお願いします。

2 挨 拶

佐藤委員長 固定資産評価審査委員会制度は、評価額に関する不服の審査を、町から独立した中立的な第三者機関が行うことで、固定資産評価の客観性合理性を担保し、納税者の権利を保護すると同時に、課税の適正を期そうとする趣旨で設けられた制度です。重要な位置付けにある評価審査委員会について、本日は委員の皆さんとともに更に掘り下げ学んでまいりたいと思えます。簡単ではございますが挨拶に代えさせていただきます。

3 研 修

(1) 固定資産税制度の現状と課題

講師 総務省自治税務局資産評価室 資産評価室長 三宅正芳 氏

(2) 審査委員会の運営について

講師 東京都主税局税制部評価審査課 統括課長代理 三橋清美 氏

(3) 評価関係判例解説

講師 総務省自治税務局固定資産税課
審査訴訟専門官兼資産評価室課長補佐 森中高史 氏

5 閉 会

樋渡説明員 これをもちまして、平成 27 年度第 1 回固定資産評価審査委員会を閉会します。